

諸外国における RIA の質の確保に関する調査研究
—報告書—

平成 20 年 3 月

総務省行政評価局

委託先：三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社

目次

1. 調査研究の背景・目的	1
2. 調査研究の内容・方法	2
(1) RIA の質の確保に関する機能の概念整理	2
(2) 調査対象国・機関の選定	3
(3) 調査対象国・機関における RIA の審査機能等の整理	4
(4) 審査機関が行った指摘内容の整理	5
(5) RIA 及び当該 RIA に対する指摘事項を事例集として整理	8
(6) インタビュー調査の実施	8
3. RIA の質の確保のための制度的取り組み	9
(1) 米国	10
①制度概要と近年の動向	10
②事前審査機能	16
③メタ評価機能	26
④モニタリング・事後評価機能	30
(2) 英国	31
①制度概要と近年の動向	31
②事前審査機能	45
③メタ評価機能	51
④モニタリング・事後評価機能	54
(3) EU	55
①制度概要と近年の動向	55
②事前審査機能	66
③メタ評価機能	70
④モニタリング・事後評価機能	70
(4) 豪州	71
①制度概要と近年の動向	71
②事前審査機能	75
③メタ評価機能	87
④モニタリング・事後評価機能	89
4. RIA の質の確保のための取り組み実態	90
(1) 米国	90
(2) 英国	95

(3) EU	101
5. 我が国において実施する際の論点	106
(1) 制度面の論点	106
①「事前審査」機能に関する論点	106
②「メタ評価」機能に関する論点	108
③「モニタリング・事後評価」機能に関する論点	108
(2) 内容面の論点 ～「規制の事前評価」に求められる観点、審査基準	109
①【A】規制の目的	110
②【B】費用・便益の分析	112
③【C】代替案との比較考量	115
④【D】コンサルテーション	117
⑤【E】その他～規制の是非・具体的内容についての言及	118
資料編（「規制影響分析（RIA）」要約シート）	122
米国	122
01「タイヤ空気圧モニタリングシステムの導入」	122
02「連邦水質基準のインディアン居住区への適用」	131
03「スポーツ用軽量飛行機操縦に係る機体及び操縦士免許の認証制度の導入」	135
04「カーゴタンク自動車の外部パイプによる危険物質の輸送禁止」	140
05「飛行ツアー—国家安全基準の導入」	146
06「魚介類の原産地表示義務の導入」	153
07「道路外大型エンジン及びレクリエーションエンジン（海洋・陸上）の排出規制の導入」	158
英国	162
01「2003年免許法—2005年規制（個人免許、建物免許、意見聴取・利害調整手続、移行期間、免許発行者登録、その他）」	162
02「ギャンブル法案」	171
03「労働審判規制の改定」	177
04「労働許可制度、職種別スキーム制度を適用した場合の手数料の見直し」	183
05「2001年民間セキュリティ産業法に基づくドアスーパバイザ・車輪止めを行う者に関する規制の導入」	187
06「1999年鉄道法案」	192
07「交通マネジメント法案」	195
EU	199
01「白書『健康とともに—EUにおける戦略的アプローチ 2008-2017』」	199
02「EU域内の電力・ガス市場に係る法制パッケージの影響分析」	204
03「欧州の港湾政策に係るコミュニケーションの影響評価」	210
04「玩具の安全性に係る欧州議会及び委員会指令」	217
05「2020年EU気候変動・再生可能エネルギー目標を達成するための施策」	224
06「EUにおける国境管理施策の導入」	231